

# 議会だより発行準備特別委員会会議録

(令和6年11月27日)

愛 南 町 議 会

愛南町議会議会だより発行準備特別委員会会議録

本日の会議 令和6年11月27日(水)  
招集場所 議員協議会室

出席委員

委員長	金 繁 典 子	副委員長	少 林 法 子
委員	尾 崎 恵 一	委員	嘉 喜 山 茂
委員	池 田 栄 次	委員	吉 田 茂 生

欠席委員

なし

出席委員外議員

議長 佐々木史仁

傍聴委員外議員

なし

職務のため出席した者

議会事務局長	本 多 幸 雄	主幹	小 松 一 恵
係長	山 口 昌		

本日の委員会に付した案件

- 「議会だよりの発行準備に関する調査研究」
- (1) 編集要領(案)及び発行要領(案)について
  - (2) 議会だより創刊号(3月号)編集について
  - (3) その他

開 会 10時00分  
閉 会 11時44分

○**少林副委員長** それでは、時間になりましたので、議会だより発行準備特別委員会を始めさせていただきます。では、委員長、挨拶をお願いします。

○**金繁委員長** 皆様、おはようございます。今日も全員お集まりいただき、ありがとうございます。早速始めたいと思います。

今日は、議会だよりの発行準備に関する調査研究で、発行要領の確認、編集要領もですけれども、まずその確認からしていきたいと思います。

これ、議会資料の1に入れていただいているんですけども、若干変更になる部分があります。まず、そこから確認をしたいと思います。

本多事務局長。

○**本多事務局長** では、議会資料1を御覧ください。

まず、愛南町議会だより編集要領の部分なんですけども、これについて、今まで決定した事項を反映させた内容としております。

変更点について御説明をいたします。2番目の発行及び編集体制のところなんですけども、前回の全員協議会の中で、特別委員会の名称等が決定いたしましたので、議会だよりの発行については、議会から委任を受けた議会広報特別委員会（以下「広報委員会」という）が編集作業を行うということで、議会広報特別委員会という名称を入れさせていただいております。また、以下、広報委員会という、ということにしておりますので、それに引き続く、文章中で、広報委員会ということで名称を変えさせていただいている部分がございます。以上です。

○**金繁委員長** はい、ありがとうございます。これについてはよろしいでしょうか。はい。異議がないようなので、要領案の確認は終わります。

(2)の議会だより創刊号の編集についてを始める前に、これ、まずこの議会だよりの名称についてまだ決まっていなかったんで、どうするかっていう点が一点と、もう一点は、今、広報あいなんで出している表決ですよ、どの議員が何の議案について賛成、反対したということと、それから委員会報告も広報あいなんのほうで載せていただいているんですけど、それについてどうするかっていう最終決定をしていなかったんで、その点についても、今日決定したいと思います。いかがでしょう。

まず、1点目のこれ名称です。愛南町らしいいい名前が皆さん提案いただけたらと思います。尾崎委員。

○**尾崎委員** 私はシンプルで親しみやすい名称がいいと思っております。で、漢字の愛南で、愛南だより、平仮名のだより。愛南だよりを提案いたします。

○**金繁委員長** 今、尾崎委員のほうから漢字で愛南、だよりは平仮名で愛南だよりという案をいただきました。ほかの方、いかがでしょうか。

吉田委員。

○**吉田委員** 今回、試作ということで、一般に公募されたらいいんじゃないかなというふうに思うんですけど。公募で町民の方から、その公募する、もしくは、いくつかの案を出しておいて、その中でこう選んでもらうとか、そういう形で決めたほうが、今回試作なんで。

○**金繁委員長** いや、本番です。創刊号です。

○**吉田委員** 創刊号か、そうなの。そうか、ほんなら決めないかんの。じゃあ、すいません、ちょっと取り消します。

○**金繁委員長** それは面白いですけどね。

はい。嘉喜山委員、お願いします。

○**嘉喜山委員** 取り消すって言われたんですけど、それがいいと思うんですけど、僕は。いや、まだ時間はあるんで、ホームページで募集して早めにやったらそれでええような気がするんですけど。

○金繁委員長 その発行までに、印刷に入るまでに。

本多事務局長。

○本多事務局長 休憩構いませんか。

○金繁委員長 休憩に入ります。

(休憩)

○金繁委員長 それでは休憩から委員会に戻ります。

それでは、休憩中に話し合いました、タイトルについては将来的に町民の皆さんから愛称を応募すると、募集するというので、創刊号としては、現在、試作品の中でついている「あいなん議会だより」のままでいくということよろしいでしょうか。はい。

では、次に、広報あいなんで掲載している部分について、どうするかについて協議したいと思います。

まず、議案についての表決と、委員会報告、いかがでしょうか。まず、ちょっと表決についてはどうしますか。向こうで出さないんだったらこっちで出すということになると思うんですけど。

吉田委員。

○吉田委員 表決については、議会のほうで承認を得ましたということで、これはもう広報あいなんでも出してもらったほうが正当だと思いますけどね。

○金繁委員長 そのまま。はい、そのままという御意見です。ほかの方は。

嘉喜山委員。

○嘉喜山委員 私も同じで、これはこれ。ここに載せとる項目はそのまんまで、言うたら過去のことについて載せるわけじゃないんで、今後は広報にはそういうふうな内容を載せていってもらいと、でいいと思います。

○金繁委員長 同意見ですね、吉田委員と。

池田委員。

○池田委員 同じ意見です。

○金繁委員長 よろしいですか。反対の意見はないですか。

はい。それでは、表決については、広報あいなんに掲載のままということになりますが、事務局、何かありますか。

はい。局長、お願いします。

○本多事務局長 説明させていただきます。今現在、愛南町の広報のほうでは4ページから、多いときは5ページを使って、表決の結果、そして表決結果が分かれた議案、一般質問、これについては質問事項だけなんですけども、あと各常任委員会の報告を載せております。

今のお話でしたら、表決については載せるということで、あと、例えば常任委員会の結果報告であるとか、一般質問の質問事項であるとか、また表決結果が分かれた議案、これについては前回、今回の創刊号のほうにも載せるということになっていたかと思うんですけども、ちょっとその辺りのとこの整理をお願いできたと思っております。以上です。

○金繁委員長 ありがとうございます。はい。なので、まだ決めないといけないことが、委員会の報告をどうするか、それから一般質問ですね。

○吉田委員 一般質問とそれから委員会については、これは主体が議会ですから、これはもう当然、議会だよりのほうに載せていくと。で、決定事項については、先ほど言いましたように、これはもう我々が決定したことですから、もうこれはもう預けると。

表決が分かれたものについては、議会だよりの中でそれぞれの議員のコメントをもらってまとめていくのか、それはちょっと考えるべきだとは思いますが、基本的には、分かれても広報あいなんのほうで、表決等々についてはもう出してもらうということよろしいんじゃないかなと思いますけど。

○金繁委員長 確認です。一般質問と委員会報告は議会だよりでいいんですよ。

分かれた部分については広報あいなんですか。

○吉田委員 表決については、もうとりあえず広報あいなんのほうでいいんじゃないかなと思うんですよ。で、もしコメントを出すとしたら、割れたときに議会としてどういう形でそういうふうになったのかっていうのはちょっと一部必要なかなとは思いますが、基本的には表決部分については理事者側のほうで、広報あいなんのほうでいいんじゃないかなと思います。

○金繁委員長 マル・バツのね。マル・バツについては、広報あいなんに継続していただきたいということです。ほかの方、どうですか。一般質問、委員会報告、賛否が分かれた部分について。池田委員、お願いします。

○池田委員 今回の創刊号、ちょっと紙面8ページですよ。ほんなら、委員会報告をこっちに載せて、今回、いろんな議会報告会とかそういうのの文章があるんであれなんやけど、今のあれを見ると、委員会報告、ここに inserると量的に、紙面的に大丈夫なんでしょうか。

○金繁委員長 そうですね。一般質問もかなり短くQRコードを入れて、写真もこんなに大きくなっていいんじゃないかという話をね、前回協議会でしたと思うんですけど。なので、ここ、一般質問とかを圧縮して入れることは不可能ではないのかなという気もしますが、どうですかね。

本多事務局長。

○本多事務局長 休憩をお願いします。

○金繁委員長 休憩に入ります。

(休憩)

○金繁委員長 それでは、休憩前に引き続き、委員会再開します。

休憩中に話し合いましたとおり、表決と賛否が分かれた議案名については、これまでどおり広報あいなんに掲載していただくと。それから、現在、広報あいなんに掲載されている委員会報告については、一般質問と同様にQRコードをつけ、その委員会のタイトルを見出しでしっかりと町民に興味持ってもらえるようなものを作って、QRコードの先にはPDFでしっかりと委員会報告が読める状態にするということになりました。

(1)については以上でよろしいですかね。

事務局長、お願いします。

○本多事務局長 ただいまの結果を受けまして、議会だより編集要領案の中に、掲載事項の中に、(1)本会議に関すること、①議案表決結果とありますけども、この中で表決結果のほうは除くということではよろしいかと思しますので、そういった形でよろしいでしょうか。

○金繁委員長 よろしいですかね。

はい。

○本多事務局長 すいません、ちょっと説明、説明が私忘れていたんですけども、申し訳ないんですが、愛南町議会だより発行要領案のほうなんですけども、その1番、2番の発行日なんですけども、年4回(6月1日、9月1日、12月1日、3月1日)というふうに定めているんですけども、その前に原則を入れさせていただきました。というのが、今回、改選時期になるわけなんですけども、そうすると6月1日の発行というのが非常に難しいと思いますので、そういったことも踏まえまして、頭に原則というふうにつけさせていただいております。

そして、3番の発行部数のとこなんですけども、前回、1万200部ということで広報あいなんと同じ部数を定めておりましたが、これにつきましては、広報は希望者に対して郵送等もしている部数も含めておりましたので、今回は9,000部のほうに変更させていただいております。以上です。

○金繁委員長 ありがとうございます。それでは、(2)のほうにいいですか。

では、早速、創刊号の編集についてということで、では、休憩に入ります。

(休憩)

○金繁委員長 では、休憩前に引き続き委員会を再開します。

先ほど編集作業をいたしまして、その内容について確認したいと思います。

まず、表紙については、イメージ的には少し柔らかめということで、廣文社さんが3つほど案を作ってきてくださいます。

次のページ、議会の議員全員による創刊号に寄せてというページについても、ここも少し柔らかめの同じようなトーンでいいですね。で、ここに議長のお言葉が200字程度で入りまして、各議員の写真はそのままなんですけど、写真のフレームというか枠をちょっと丸、角を取っていただくような感じで、ちょっとソフトに。

で、委員会の報告ということで、この特別委員会の報告を入れないといけないんですけど、ちょうど議会だよりの創刊号に寄せてというテーマと合致するので、このページに入れるということをお願いします。

中のページの町民との意見交換会につきましては、タイトルをキャッチーにして案をお渡ししたかと思います。で、内容はこれからページの担当の皆さんで作業をしていただくので、内容ができたらまたお送りしますが、レイアウトのほうはまたよろしくをお願いします。写真もこちらはたくさんあるので、活用願います。

一番最後のページについては、議長の謝罪が1件入ると、あと、今入っている編集後記ですかね、あと、なんでしたっけ、題字の募集。そうそうそう、タイトルをね、町民の皆さんから募集しましょうということになりましたので、その募集の記事も入ります。

すいません、一般質問ページ抜けてしまいました。池田議員担当の一般質問のページは、今回何になるか分からないんですけども、ここもちょっとタイトルをね、町政を問うということちょっと堅いので、ソフトなタイトルに、一応仮で今お渡ししましたけど、またこれについては、いいタイトルが浮かびましたら、皆さん、タブレットでも共有してください。お願いします。でいいですかね。

スケジュールなんですけれども、一応、原稿の締切りは1月8日で、廣文社さんにお渡しするという約束になっておりますが、表紙については、レイアウトとか、フォントなども含み、3つほどデザイン案を作ってくださいということで、それをでき次第、こちらに年内に送ってくださるそうです。で、議会が12月13日最終日にありますので、この日までに廣文社さんから送っていただき、それを見て皆さんお考えをお聞かせください。で、それを聞く協議会を、その最終日の12月13日、議会が終わった後に話し合っ、廣文社さんにいただいた案のうちどれがいいかを決定して、お伝えできたらと思います。

ちなみに、1月8日に原稿の締切りですが、これを、廣文社さんにお渡しして、こういうのでどうですかと割り付けしていただいた案を1月20日の週ぐらいに頂けるということですので、それを頂いたらまた皆さんで会議して決めたいと、編集したいと思います。

以上でよろしいですかね。はい。

それでは頑張って作っていきましょう。よろしくをお願いします。

○少林副委員長 今日もとても熱心な協議ありがとうございました。それでは、これで議会だよりの発行準備特別委員会を終わります。お疲れさまでした。

委員長